

Advance App Salon 
開発ロードマップ

**アプリ開発を効率化して行う手順を
分かり易くステップ形式で
お伝えしていきます**

アプリ開発のロードマップ

手順を覚えて
順番に行う
ルーティーンを
組むことで
作業が効率化する

④リリース作業

③コンテンツ作成

②プロジェクト準備

①アカウント作成

アプリ開発のロードマップ

①アカウント作成

- Google アカウント
- Google Play Consoleアカウント
- Apple ID作成
- Apple developer契約
- Apple Developer Center登録
- Amazon App Store登録
- MONACA アカウント作成
- 広告アカウント作成

Apple用

各種証明書の発行、アカウントとの紐づけ作業
紐付け後にビルドが可能となる
ビルド後、App Store Connectにて公開設定を行う
アイコンやスクリーンショットなどをアップロード
ストア公開用テキスト(タイトルや説明文など)登録
各種設定項目をクリアする
セキュリティやプライバシーなど公開のために必要な
設定項目が多数ある

②プロジェクト準備

- サロン専用プロジェクトを貰う
プログラム、テンプレートなどが
パッケージ化されているため
効率化して開発できる

④リリース作業

初回時MONACAではキースタア設定が必要
Google用

証明書の加工、署名ファイル、アイコンや
スクリーンショットなどをアップロード
ストア公開用テキスト
(タイトルや説明文など)登録
各種設定項目をクリアする
セキュリティやプライバシーなど
公開のために必要な
設定項目が多数ある

③コンテンツ作成

- 文章データ
クイズの場合クイズ問題や
結果判定など
- 画像ファイル各種
アプリの中身
トップ画像、結果画像、
紹介用バナー
リリースや設定用
アイコン、スクリーンショット、
宣伝用画像、ストア登録用画像

①アカウント作成

各種アカウントを作成する
基本的にメールアドレス、パスワードや
個人情報を入力することで完了する

アカウント作成

- Google アカウント
- Google Play Consoleアカウント
- Apple ID作成
- Apple developer契約
- Apple Developer Center登録
- Amazon App Store登録
- MONACA アカウント作成
- 広告アカウント作成

Googleアカウント作成

Google アカウント

概要

プライバシーツール

アカウントを作成する

Google アカウントに移動

すべての Google サービスを もっと便利に

Google アカウントにログインすると、すべての Google サービスがもっと便利になります。ログインすることで、サービスがあなた専用にパーソナライズされ、重要な情報にどこからでも簡単にアクセスできます。



連携してより便利に

大切な資料にクラウドで

アカウント上の保護

Google Play Consoleアカウント作成



Google Play

機能 ▾

リソース ▾

コミュニティ スポットライト

Google Play アカデミー

ポリシーセンター

最新情報



[Play Console に移動](#)

Google Play でビジネス を構築

ユーザーにリーチしてエンゲージメントの向上を図るツールやプログラム、インサイトを活用し、アプリやゲームを成長させましょう。



AppleID作成



The screenshot shows the top navigation bar of the Apple website with links for Store, Mac, iPad, iPhone, Watch, AirPods, TV & Home, Apple限定, アクセサリ, and サポート. The main content area features the title '新しい Apple ID の作成方法' and a sub-header 'Apple ID があれば、iCloud、App Store など、Apple のサービスをすべてご利用いただけます。' Below this is a list of four links for creating an Apple ID on different devices: iPhone/iPad/iPod touch, Mac, Windows PC, and other devices. At the bottom, there is a link for creating an Apple ID for children.

Apple ID があれば、iCloud、App Store など、Apple のサービスをすべてご利用いただけます。

- [iPhone、iPad、iPod touch で Apple ID を作成する](#) ⌵
- [Mac で Apple ID を作成する](#) ⌵
- [Windows パソコンで Apple ID を作成する](#) ⌵
- [別のデバイスで Apple ID を作成する](#) ⌵

Apple ID を持っているかどうかわからない場合や Apple ID を忘れてしまった場合、Apple ID を調べるには、iforgot.apple.com で名前とメールアドレスを入力してください。

[お子様用の Apple ID を作成する方法](#) >

Apple Developer 契約

The screenshot shows the Apple Developer account page. At the top, there is a navigation bar with the following items: Apple Developer, ニュース, 見つける, デザイン, 開発, 配信, サポート, アカウント, and a search icon. Below this is a sub-header for 'アカウント' with a dropdown arrow. A row of six icons represents different account management functions: プログラムのリソース, メール設定, メンバーシップの詳細, デバイスのリセット日, コードレベルのサポート, and 契約. The main content area is titled 'プログラムのリソース' and is divided into three columns. The first column, 'App Store Connect', includes links for App, アナリティクス, トレンド, and レポート. The second column, '証明書、ID、プロフィール', includes links for 証明書 (英語), ID (英語), and デバイス (英語). The third column, 'その他のリソース', includes links for ソフトウェアのダウンロード (英語) and フィードバックアシスタント.

Apple Developer ニュース 見つける デザイン 開発 配信 サポート アカウント 🔍

アカウント

プログラムのリソース メール設定 メンバーシップの詳細 デバイスのリセット日 コードレベルのサポート 契約

プログラムのリソース

App Store Connect

App Storeに公開しているAppのビルドやメタデータなどを管理できます。

- App
- アナリティクス
- トレンド
- レポート

証明書、ID、プロフィール

Appの開発、テスト、配信に必要な証明書、ID、プロフィール、デバイスを管理できます。

- 証明書 (英語)
- ID (英語)
- デバイス (英語)

その他のリソース

ベータ版ソフトウェアをダウンロードしたり、デベロッパサービスの使用状況を確認および管理したりできます。

- ソフトウェアのダウンロード (英語)
- フィードバックアシスタント

Apple Developer Center 登録

The screenshot shows the Apple Developer Center interface. At the top left, it says "Apple Developer". The main heading is "Certificates, Identifiers & Profiles". On the left side, there is a navigation menu with the following items: "Certificates" (highlighted), "Identifiers", "Devices", "Profiles", "Keys", and "Services". The main content area is titled "Certificates +". To the right of this title is a search icon and the text "All Types". Below this is a table with the following headers: "NAME", "TYPE", "PLATFORM", "CREATED BY", and "EXPIRATION". The table body is currently empty, showing a grey placeholder.

Apple Developer

Certificates, Identifiers & Profiles

Certificates Identifiers Devices Profiles Keys Services

Certificates +

Search All Types

NAME	TYPE	PLATFORM	CREATED BY	EXPIRATION
------	------	----------	------------	------------

Amazon App Store登録

The screenshot shows the Amazon App Store developer console. At the top, there is a navigation bar with the Amazon App Store logo, a search bar, and links for '開発者コンソール' (Developer Console), 'ログイン' (Login), and a help icon. Below the navigation bar, there are several menu items: 'デバイス' (Devices), 'サービス・API' (Services & APIs), 'テスト' (Testing), '申請' (Applications), 'SDKダウンロード' (SDK Downloads), 'ドキュメント' (Documentation), and 'ブログ' (Blog). The main content area is titled 'Amazonアプリストアへの申請方法' (How to Apply to the Amazon App Store). Below the title, there is a brief introduction: 'このページでは、FireタブレットなどのAndroidベースのデバイス向けアプリをAmazonアプリストアに公開するにあたっての重要なポイントを説明します。' (This page explains the important points for publishing Android-based apps for devices like the Fire tablet on the Amazon App Store). On the left side, there is a sidebar with a table of contents for the article, including sections like 'アプリの申請とテスト' (Application and Testing), 'アプリの申請 (概要)' (Application Overview), 'Amazonアプリストアへの申請方法' (Application Method), 'アプリの準備' (Preparation), 'アプリの公開' (Publication), 'アプリの更新' (Updates), and 'トラブルシューティング' (Troubleshooting). The main content area also has a '目次' (Table of Contents) section with a list of topics: 'はじめに' (Introduction), 'アプリの申請手順の概要' (Application Process Overview), 'アプリ申請に通過するためのヒント' (Hints for Application Approval), 'アカウント情報とEメール通知' (Account Information and Email Notifications), 'アプリの準備' (Preparation), '64ビット対応ファイルの申請に関するベストプラクティス' (Best Practices for 64-bit File Applications), 'バイナリファイルの作成について' (About Binary File Creation), and 'APKのzipalignの実行' (Execution of zipalign on APK).

amazon appstore

サイト内を検索

開発者コンソール ログイン ?

デバイス サービス・API テスト 申請 SDKダウンロード ドキュメント ブログ

Amazonアプリストアへの申請方法

このページでは、FireタブレットなどのAndroidベースのデバイス向けアプリをAmazonアプリストアに公開するにあたっての重要なポイントを説明します。

アプリの申請とテスト

すべて折りたたむ | すべて展開する

- [-] アプリの申請 (概要)
 - Amazonアプリストアへの申請方法
 - アプリの申請について
 - Amazon開発者アカウントと権限の管理方法
 - アプリを海外へ配信する方法
 - アプリの申請に関する用語集
 - アプリの申請に関するよくある質問 (FAQ)
 - Amazonアプリストア関連のよくある質問 (FAQ) 一覧
 - リリースノート
- [+] アプリの準備
- [+] アプリの公開
- [+] アプリの更新
- [+] トラブルシューティング

目次

- はじめに
- アプリの申請手順の概要
- アプリ申請に通過するためのヒント
 - アカウント情報とEメール通知
 - アプリの準備
 - 64ビット対応ファイルの申請に関するベストプラクティス
- バイナリファイルの作成について
 - APKのzipalignの実行

MONACA アカウント作成

すべての人にアプリ開発を



DC

Web技術で アプリ開発をはじめたい

Web技術で、モバイル、PWA、
PC向けクロスプラットフォーム開
発を実現します。

開発を始める

DS

開発チームをサポート してほしい

トレーニングから技術調査、
PoC、バージョンアップ対応など
様々な開発支援を行います。

開発支援の相談をする

DO

DevOpsで開発力を 強化したい

既存システムの資産を活かしつ
つ、大規模環境でのDevOpsを実
現します。

DevOpsの相談をする

②プロジェクト準備

開発に必要なプログラムや
レイアウト・機能などをパッケージ化した
最適化ファイルを準備する

プロジェクト準備

- 無料プロジェクトを貰う(公式LINEにて)
- 有料プロジェクトを貰う(サロンへ登録)

無料版

クイズ機能のみ(最低限のプラグイン機能)

有料版

各種テンプレート付き(収益増広告機能付き)

無料版プロジェクトで出来る事

- クイズアプリやテキストアプリが作れる
- 広告を貼って収益化することが可能
- 開発システムを利用可能(プログラム生成機能)
**例)テキストデータがあればプログラム変換し
1分でアプリ化できる機能**
- SNSへ誘導、サイトの紹介、自分のアプリの告知や紹介、ブログなどの紹介など集客
- オリジナルアプリ、自分のブランドアプリの作成

有料版プロジェクトで出来る事

- 様々なタイプのアプリが作れる(有料セミナーで紹介)
- 無料版より倍増する広告を導入可能
- 開発システムを利用可能(プログラム生成機能)
- 自社サイトのアプリ化
- オリジナルアプリの開発(ローコード開発)
- デザイン済みテンプレートの利用
- 開発済み機能の導入
- 独自プラグインの利用
- サポート開発の利用

無料プロジェクトの受け取り方法

無料プレゼントの受け取り方

Advanceアプリサロン公式LINEにて

無料プロジェクト

とコメントしてください。

すぐに開発ができる最適化プロジェクトを無料プレゼント!!

※詳しくは概要欄へ



有料プロジェクトの受け取り方法

公式LINEに登録し

オンラインサロン

とメッセージ入力ください。

返信にてサロンの入会フォームや詳細、料金、コンテンツ配布方法などのご案内をいたします。

③コンテンツ作成

アプリの中身(文章など)の作成
アプリのイメージ画像やアイコンなど
プログラム以外に必要なコンテンツデータを
作成してファイル化する作業

コンテンツ作成

- **文章データ**(クイズの場合クイズ問題や結果判定など)
- **画像ファイル各種**

アプリの中身

**トップ画像、判定画面に表示する画像、
紹介用バナーなど**

リリースや設定用

**アイコン、スクリーンショット、宣伝用画像、
ストア登録用画像**

コンテンツ作成

アプリdata作成システム(free) ☆ 📁 🌐

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ 最終編集: 昨日の16:29

100% ¥ % .0 .00 123 Arial 10 B I S A

	A	B	C	D	E	F	G
1	データ全消去		Download				←アプリタイトルを記入
2	問題数	問題№	大カテゴリ	中カテゴリ	カテゴリ	問題	解説
3	1						
4	2						
5	3						
6	4						
7	5						
8	6						
9	7						
10	8						
11	9						
12	10						
13	11						
14	12						

コンテンツ作成

画像ファイル作成

フリーソフト・WEBアプリの紹介

好きなソフトで作成可能

※画像ファイル形式(拡張子)とファイル名は指定の形式

illustrator・Photoshop・GIMP・FireAlpaca

バナー工房

ペイント・パワーポイントでも可能

素材となるイラストは描いてもOK・フリー素材でもOK

コンテンツ作成

出来上がったコンテンツを入れる

- ・画像やテキストデータのファイルをプロジェクトにアップロードする
- ・タイトルや説明文、アプリ固有のID設定など基本的な設定を行う
- ・個別で追加ページを作りたい場合は追加する

アプリの動作チェックを行う

- ・自分のスマホ端末で動作をチェックする
(MONACAデバッカーアプリ)MONACAのIDとPASSでログイン出来る

問題が無ければビルドしてアプリ完成となる

※ビルド=1つの実行ファイルにまとめることを指します

④リリース作業

完成したアプリをストアに公開する為に
画像や証明書、テキストの設定など
審査に申請する作業を行う

リリース作業

初回時MONACAではキーストア設定が必要

Google用

証明書の加工、署名ファイルをアップロード

アイコンやスクリーンショットなどをアップロード

ストア公開用テキスト(タイトルや説明文など)登録

各種設定項目をクリアする

セキュリティやプライバシーなど公開のために必要な

設定項目が多数ある

リリース作業

Apple用

各種証明書の発行、アカウントとの紐づけ作業
紐付け後にビルドが可能となる
ビルド後、App Store Connectにて公開設定を行う
アイコンやスクリーンショットなどをアップロード
ストア公開用テキスト(タイトルや説明文など)登録
各種設定項目をクリアする
セキュリティやプライバシーなど公開のために必要な
設定項目が多数ある

リリース作業

GooglePlay、AppleStore共に審査に通過すれば公開となる

GooglePlayは開発者登録に25ドル

**AppleStoreは開発者登録に100ドル前後の費用が発生する
その為、最初はAndroidアプリのリリースをお勧めします。**

今までの経験上の傾向だと

審査はAppleStoreの方が時間が掛かり、1～2週間

GooglePlayは早くて2、3日という感じが多いです。

**流れと手順を覚えると
効率的にリリースできるようになり、
複数のアプリを運営することが出来ます
ぜひ実践して公開まで頑張りましょう！**

ここまでご覧いただき
ありがとうございました。